

# 創造 貢献

カシオの経営理念は、「創造 貢献」です。それまでにない斬新な働きを持った製品を提供することで、社会貢献を実現するという意味です。新しい働きを持った製品は、多くの人の生活を助け、社会を進歩させます。あるいは多くの人に楽しみをもたらす、新しい文化を生み出す源となります。新しい製品が普及すれば、そこには新しい市場が生まれ、さまざまな周辺産業が育ちます。カシオはこのように、製品やサービスの提供を通じて、さまざまな側面から社会に貢献したいと考えています。

## Top Message

# 常にゼロから考え、 新しい価値を創造します。

カシオは創業以来、社会に新しい価値をもたらす製品の開発に取り組んできました。小型で高速な計算機の開発によってオフィスでの計算作業を効率化し、個人への電卓の普及によって、計算を誰にでも手軽にこなせるようにしました。これによって人は計算の作業から解放され、より創造的に考えることに時間を費やせるようになりました。科学技術用計算機や関数電卓などの高機能な製品の開発により、科学や数学の発展にも貢献してきました。以来、幅広い知識を楽しみながら学べる電子辞書、計画し行動するのに不可欠な時計、誰にでも演奏が楽しめる電子楽器、一瞬の感動をとらえるデジタルカメラ、ビジネスの革新を考え出すための情報機器といった、人の考える力や創造性を支える製品の提供により、人間の知的創造を支援しています。

私たちの開発ポリシーは「0→1」です。新しい価値を世の中に提供するために、既成概念にとらわれずにゼロから考え、本当に必要とされているものは何かを絶えず考えています。製品を作って提供するという従来のメーカーのビジネスの枠にとらわれず、端末とネットワークを連携させたサービスの提供などの新たな事業にも取り組んでいます。常に新しい分野に挑むことが、カシオが社会に対して果たすべき使命です。

斬新なコンセプトを製品として実現させるために、多くの製品の開発により培ったデジタル技術を駆使しています。また安心して使える製品を提供するため、精度の高い製造ラインを構築し、厳重な検査を行うなど、品質を高める不断の努力を続けてい



ます。使う喜びを感じるブランドの提供も重要な価値です。今年で誕生から30周年を迎え、世界中で支持されているG-SHOCKは、その代表といえます。そして価値ある商品をグローバルな販売ネットワークで、世界のユーザーの皆様へお届けします。

カシオは絶え間なく技術を磨き、革新を繰り返しながら、社会の進化に貢献してまいります。

代表取締役社長 榎尾 和雄